



大賞「黄金雨」(ゴールデンシャワー) 名越 早織 作

第18回 りゅうぎん 紅型デザインコンテスト 受賞作品決定!

りゅうぎん紅型デザインコンテストのホームページ
<http://www.ryugin.co.jp/kouken/bingata/18/bingata18.htm>



りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式



オープニングセレモニー

琉球銀行は、文化活動支援の一環として、県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型デザインコンテストを毎年開催しています。

18回目となる今年は、16歳から67歳までの63名の皆さまから67点のご応募をいただきました。

多くの力作の中から、名越早織さん作「黄金雨(ゴールデンシャワー)」が大賞に選ばれました。大賞作品は琉球銀行の2010年カレンダーの図柄として採用されます。

審査委員の星雅彦氏は、大賞作品について「見とれた感動を端的に、紅型の技法を駆使して、太陽の光を浴びた情景を明白に表現している。よく見ると背景には、架空の川と石橋が薄目に描かれ、奥行きを仄(ほの)かに出している。雑念にとらわれない素直な表現で成功している」と評価しています。

また、大賞、デザイン賞、技術賞、奨励賞のほかに、団体で応募いただき最終選考まで進んだ高校生2名へ将来を期待する意味を込めて「審査員特別賞」を授与しました。

8月にリウボウホールにて開催した「りゅうぎん紅型デザイン展」で入賞作品を展示したほか、「紅型無料体験コーナー」を設置し、「ご来場の多くの親子に紅型を身近な工芸として親しんでいただきました。

琉球銀行のホームページには、第1回から第18回までの受賞作品と審査委員の解説、過去の大賞作品をすてきな音楽とともに紹介するギャラリー、受賞作品の壁紙ダウンロードコーナーを掲載しています。是非アクセスしてご覧ください。

第7回 りゅうぎん キッズスクール

経済と環境について学ぼう

琉球銀行は、今年も県内の小学校6年生を対象に第7回「りゅうぎんキッズスクール」を沖縄県立博物館・美術館で3日間開催し、202名の小学6年生に参加いただきました。

「りゅうぎんキッズスクール」は、前半がお金の流れや経済の仕組み、銀行の役割をチーム対抗のトレーニングゲームで学ぶ「経済教室」、後半が沖縄の自然やアウトドアについて学ぶ「環境ミニセミナー」の二部構成となっており、夏休みの「自由研究」の材料としても活用いただける内容です。

琉球銀行では、このような活動を通して地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行を目指してまいります。

去年の第6回より、名称を「りゅうぎん子どもお金の



経済教室



環境ミニセミナー

